

日本の木材活用リレー

2020東京オリンピック・パラリンピック

～みんなで作る選手村 ビレッジプラザ～

こんにちは!! 津久井地域経済課林業振興班です。

皆さんはご存知ですか? 「さがみはら津久井産材」が来る 2020 年東京オリンピック・パラリンピックの選手村の施設に使われることを…

このプロジェクトは、オリンピック・パラリンピック組織委員会が「オールジャパンで大会を盛り上げるとともに、環境に配慮した持続可能な大会を実現するために、国産木材を使用して選手村ビレッジプラザを建築し、大会で使われた木材をレガシーとして各地で活用する」ことを目的として行われるもので、相模原市をはじめとする63の自治体が木材の提供に協力しています。

先日、緑区佐野川から切り出され一時保管されていた原木が、製材所に運び出されました。これから乾燥、製材、加工等の工程を経て、今秋、選手村建設地の晴海に搬入されます。

今後、この様子を「ビレッジプラザレポート」として皆さんへお伝えいたしますので、ご期待ください。



【職人さんの手により隙間なく積み込まれた原木】